

障害福祉に関するアンケート調査

ご協力をお願い

皆様には、日頃から福祉行政の推進にご協力をたまわり、厚くお礼を申し上げます。

富山市では、障害のある方々の生活全般の向上をめざして、「障害者計画」を策定します。同時に、障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく「障害福祉計画・障害児福祉計画」も策定します。

このため市内にお住まいの障害者手帳をお持ちの方々にこの調査票を送らせていただきました。お忙しいところお手数をおかけしますが、安心して暮らせる福祉社会実現のための基礎資料として活用させていただきますので、アンケート調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、この調査は無記名でご回答いただき、結果の集計、分析は統計的に行いますので、個人のプライバシーがもれることは決してございません。

令和7年●月

富山市長 藤井 裕久

<ご記入について>

○なんらかの事情でご本人が記入できない場合は、ご家族の方などに代筆していただくか、ご本人の意思を尊重して代わってご回答ください。

○このアンケート調査は無作為に抽出しましたので、点字を使用しておられる方や読み書きの不自由な方はご家族などまわりの方に代筆していただくか、障害福祉課までご連絡ください。

○質問に選択肢のあるものは、あてはまる番号に○をつけてください。お答えが「その他」にあてはまる場合は、() 内に具体的に書いてください。

○令和7年●月●日現在の内容でご記入ください。

○答えたくない質問は無回答のまま、次の質問に進んでください。

<調査票の返信について>

○ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、●月●日（●曜日）までにポストへ投函していただきますようお願いいたします。

<本調査についてのお問い合わせ先>

富山市 福祉保健部 障害福祉課 電 話 076-443-2254（直通）
F A X 076-443-2143

回答者について

別紙

問1 このアンケートにご記入いただいたのはどなたですか。（○は1つだけ）

1. 本人 2. 親 3. その他の家族 4. その他 ()

あなた（宛名の方）の性別・年齢・ご家族などについて

問2 あなたの年齢は満何歳ですか。（令和7年●月●日現在）

満 () 歳

問3 あなたの性別（**自認する性別でも可**）をお答えください。（○は1つだけ）

1. 男性 2. 女性 3. **その他**

問4 あなたの世帯は何人家族ですか。

() 人家族

問5 配偶者（夫、妻）がいますか。（○は1つだけ）

1. いる 2. いない

問6 現在の住まいは、次のうちどれですか。（○は1つだけ）

1. 持ち家（マンションを含む） 2. 借家（マンションを含む）・民間アパート
3. 公営住宅 4. 社宅・公務員住宅
5. グループホーム 6. その他 ()

問7 あなたは、今後（未成年の方は成人になったら）どこで生活したいですか。
（○は1つだけ）

1. 現在と同じ場所 2. 現在と違う場所 ⇒ 問7-1へ
3. わからない／決められない

【問7で「2. 現在と違う場所」に○をつけた方におたずねします。】

問7-1 どこで生活したいですか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 本人または家族の持ち家 | 2. 民間の賃貸住宅・借家・借間・アパート |
| 3. 県営・市営住宅、公社・公団の賃貸住宅 | 4. グループホーム・生活ホーム |
| 5. 福祉施設 | 6. 病院 |
| 7. その他 () | |

問8 あなたの主な介助者(支援者)は、どなたですか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|--------------|-----------|-------------|-----------|
| 1. 父または母 | } ⇒ 問8-1へ | 2. 夫または妻 | } ⇒ 問8-1へ |
| 3. 子どもやその配偶者 | | 4. その他の家族 | |
| 5. 各種ヘルパー | | 6. 施設・病院の職員 | |
| 7. その他 () | | | |
| 8. 介助は受けていない | | | |

【問8で「1. 父または母」～「4. その他の家族」に○をつけた方におたずねします。】

問8-1 介護されている方は何歳代ですか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|----------|---------|---------|-----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 | 4. 40歳代 |
| 5. 50歳代 | 6. 60歳代 | 7. 70歳代 | 8. 80歳代以上 |

問8-2 あなたが主な介助者(支援者)から介助(支援)を受けられないときはどうしますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 同居している他の家族や親戚に頼む | 2. 別居している他の家族や親戚に頼む |
| 3. 近所の人や知人に頼む | 4. ボランティアに頼む |
| 5. ホームヘルパーに依頼する | 6. ガイドヘルパーに依頼する |
| 7. 訪問看護師に依頼する | 8. 施設や病院などに依頼する |
| 9. その他 () | 10. ひとりでなんとかする |

問9 あなたはこれまでに、障害があるために差別を受けたり、いやな思いをしたことはありますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

「1. ある」に○をつけた方は、どのようなことがありましたか。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 希望した学校に入学できなかった |
| 2. 希望する仕事に就けなかった |
| 3. 職場での労働条件や給料が、周囲の人に比べて低い |
| 4. 障害を理由に退職を迫られた |
| 5. 電車や施設の利用を断られた |
| 6. 親族の冠婚葬祭への出席を断られた、開催を知らされなかった |
| 7. 家族や施設の人から暴力による虐待を受けた |
| 8. 家族が退院を許可しなかった |
| 9. 家族が治療・受診させなかった |
| 10. 周りの人や施設の人から性的な嫌がらせを受けた |
| 11. 知らない間に預金が引き出されるなど、自分の財産が侵害された |
| 12. 賃貸物件への入居や移転のとき、障害を理由に断られた |
| 13. 食堂やホテルなどで利用を断られた |
| 14. 医療機関から受診や治療を断られた |
| 15. 歯科医療機関から受診や治療を断られた |
| 16. その他 () |
| 17. 特にない |

あなたの障害の状況について

問10 あなたがお持ちの手帳の種類と等級についてお答えください。
(①から⑧の該当する項目に○を1つ)

身体障害者手帳	①視覚障害	1. 1級	2. 2級	3. 3級	4. 4級
		5. 5級	6. 6級	7. 持っていない	
	②聴覚障害	1. 2級	2. 3級	3. 4級	4. 6級
		5. 持っていない			
	③音声機能・言語機能・そしゃく機能障害	1. 3級	2. 4級	3. 持っていない	
	④肢体不自由（上肢）	1. 1級	2. 2級	3. 3級	4. 4級
		5. 5級	6. 6級	7. 7級	8. 持っていない
	⑤肢体不自由（下肢）	1. 1級	2. 2級	3. 3級	4. 4級
		5. 5級	6. 6級	7. 7級	8. 持っていない
	⑥肢体不自由（体幹）	1. 1級	2. 2級	3. 3級	4. 4級
		5. 5級	6. 6級	7. 持っていない	
	⑦内部障害（①～⑥以外）	1. 1級	2. 2級	3. 3級	4. 4級
		5. 5級	6. 持っていない		
	⑧持っていない、わからない				

問11 あなたは障害者総合支援法による障害支援区分の認定を受けていますか。
(○は1つだけ)

1. 区分1	2. 区分2	3. 区分3	4. 区分4
5. 区分5	6. 区分6	7. 受けていない	8. わからない

問12 以下の選択肢のうち、あなたの心身の状態に該当するものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 強度行動障害
2. 高次脳機能障害
3. 重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害が重複した状態）
4. 医療的ケア（日常生活を営むにあたって恒常的に人工呼吸器による呼吸管理、喀痰吸引等を受けることが不可欠）を必要としている
5. いずれにも該当しない

問13 あなたは何により生活費を得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 就労（給料・自営業） | 2. 家賃などの不動産収入 | 3. 同居家族による扶養 |
| 4. 仕送り | 5. 障害年金 | 6. 障害年金以外の年金 |
| 7. 特別障害者手当 | 8. 生活保護 | 9. その他（ ） |

就労について

問14 仕事や通学の状況は次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------------|----------|
| 1. 仕事をしている（就労継続支援・作業所を含む） | ⇒ 問13-1へ |
| 2. 仕事はしていない | ⇒ 問13-5へ |
| 3. 通学・職業訓練中 | ⇒ 問14へ |

【問14で「1. 仕事をしている」に○をつけた方（仕事をしている方）におたずねします。】

問14-1 あなたは、現在、どのような形で働いていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 常勤（正規の職員・社員） | 2. 自営業（家の仕事） |
| 3. パート、臨時雇用（派遣社員含む） | 4. 就労継続支援、作業所等 |
| 5. 内職 | 6. その他（ ） |

問14-2 現在の仕事はどのようにして見つけましたか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 一般募集 | 2. 学校（卒業時）からの紹介 |
| 3. 知人等からの紹介 | 4. 障害者職業センターからの紹介 |
| 5. 障害者就業・生活支援センターからの紹介 | 6. その他（ ） |

問14-3 現在の仕事に従事している期間はどれくらいですか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上3年未満 |
| 3. 3年以上5年未満 | 4. 5年以上 |

問14-4 仕事のことで悩んでいることや困っていることがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------------|--------------|
| 1. 仕事がむずかしい | 2. 休みが少ない |
| 3. 障害について理解や協力をしてもらえない | |
| 4. 職場までの通勤が大変 | 5. 通勤の費用がかかる |
| 6. 職場の建物や机などの設備が障害のある人に合っていない | |
| 7. 職場でのコミュニケーションがうまくとれない | |
| 8. 障害がない人と比べて仕事の内容や昇進などに差がある | |
| 9. 障害がない人と比べて給料が安い | 10. その他 () |
| 11. 特に困っていることや悩みはない | |

⇒ 問15へ

【問14で「2. 仕事はしていない」に○をつけた方(仕事はしていない方)におたずねします。】

問14-5 働いていない理由は次のどれですか。(あてはまるもの3つまで○)

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. 働く所がないため | 2. 通勤が困難なため |
| 3. 自分に合った仕事がないため | 4. 高齢のため |
| 5. 病気のため | 6. 重度の障害のため |
| 7. 家事に専念しているため | 8. その他 () |

⇒ 問15へ

福祉サービスについて

問15 現在障害福祉サービスを利用していますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
| 3. わからない | |

問16 障害福祉サービスについて、あなたが改善してほしい(こうなってほしい)と思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 利用できる回数や日数を増やす |
| 2. 利用したいサービスを受けやすくする |
| 3. 現在、利用しているサービスをもっと受けやすくする |
| 4. サービス利用の手続きをわかりやすく簡単にする |
| 5. 利用できる事業者の数を増やす |
| 6. 通学・通所・通院するための送迎や交通手段を整える |
| 7. サービス利用料を安くする |
| 8. サービスの質をよくする |
| 9. サービスについての情報提供を増やす |
| 10. 利用者同士がサービスを利用しやすい環境をつくる |
| 11. その他 () |
| 12. 特になし |

問17 音声や言語に障害のある人とない人の意思疎通を図るために派遣する手話通訳者あるいは要約筆記者の利用状況と希望を教えてください。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 利用している | 2. 今は利用していないが、利用したことはある |
| 3. 利用したことはないが、今後利用したい | 4. 利用したことはなく、今後も利用しない |

問18 外出時における移動の介護などのお手伝いをする同行援護または移動支援事業の利用状況と希望を教えてください。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 利用している | 2. 今は利用していないが、利用したことはある |
| 3. 利用したことはないが、今後利用したい | 4. 利用したことはなく、今後も利用しない |

外出について

問19 あなたは過去1年間にどれくらい外出しましたか。(○は1つだけ)

- | | | |
|----------|----------|----------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週3～4回 | 3. 週1～2回 |
| 4. 月1～2回 | 5. 年に数回 | 6. ほとんど外出していない |

問20 あなたが外出する際に、よく利用する移動手段は何ですか。(○は1つだけ)

- | | | | | |
|-----------------|--------|-----------|-------|---------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. 電車 | 4. バス | 5. タクシー |
| 6. 自家用車(乗せてもらう) | | 7. その他() | | |

問21 外出するうえで困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------------|----------------|
| 1. 電車・バスなどの便が悪い | |
| 2. バス・電車などが容易に利用できるよう改良されていない | |
| 3. 乗り物や公共施設の案内表示がわかりにくい | |
| 4. 道路や駅に段差や階段、障害物が多い | |
| 5. 出入口や階段、トイレなど建物が容易に利用できるよう改良されていない | |
| 6. 車などに危険を感じる | 7. まわりが気になる |
| 8. 介助してくれる人がいない | 9. 人と話すのがむずかしい |
| 10. ほとんど外出しないのでわからない | 11. その他() |
| 12. 特に困ることはない | |

災害時について

問22 地震などの災害時にすぐに困ると思われることは何ですか。

(あてはまるもの2つまで○)

- | | | |
|--------------------------|--------------|--------------|
| 1. 災害の状況がわからないこと | 2. 救助についての不安 | 3. 避難についての不安 |
| 4. 家族などに連絡をとれないことについての不安 | | 5. その他() |

問23 災害が起こった時に備え、準備しているものはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 水や食料 | 2. 災害用トイレ |
| 3. 衣類やタオルなどの生活用品 | 4. 杖や車いすなどの福祉用具 |
| 5. 薬や紙おむつなどの医療品 | 6. 近所の人に手助けを頼んでいる |
| 7. 避難方法を確立している | 8. 特に何もしていない |
| 9. その他() | |

問24 あなたは、災害時に備えてどのようなことに力を入れてほしいと思いますか。

(あてはまるもの3つまで○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 病気・障害のある人のための避難訓練の実施 |
| 2. 災害時の心得や災害に関する知識の普及 |
| 3. 病気や障害のある人が避難するための地域ぐるみの協力体制の確立 |
| 4. 災害が発生したときの迅速な避難誘導体制の確立 |
| 5. 避難先での医療・治療体制の整備 |
| 6. 病気・障害の種類ごとの必要に対応した設備やサービス |
| 7. 病気・障害のある人に配慮した災害情報などの伝達体制の充実 |
| 8. 避難先で安心して過ごせる仲間づくりの工夫 |
| 9. その他() |
| 10. 特にない |
| 11. わからない |

医療について

問25 医療のことで、なにか困っていることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 通院するときに付き添いをしてくれる人がいない
2. 医師・看護師などに病気の症状が正しく伝えられない
3. 医師・看護師などの指示などがよくわからない
4. 専門的な治療をしてくれる病院が近くにない
5. ちょっとした病気やケガのときに受け入れてくれる病院が近くにない
6. いくつもの病院に通わなければならない
7. 気軽に往診を頼める医師がいない
8. 歯の治療を受けられない
9. 医療費の負担が大きい
10. 家庭・学校・会社等における日常的な医療処置
11. 特に困っていることはない
12. その他 ()

相談先について

問26 医療・福祉サービスや就労などについて誰に相談していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 1. 民生委員・児童委員 | 2. 身体障害者相談員 |
| 3. 障害者福祉プラザ(基幹相談支援センター) | 4. 障害者就業・生活支援センター |
| 5. 相談支援事業所 | 6. まちなか総合ケアセンター |
| 7. 市役所の相談窓口 | 8. 保健所・保健福祉センター |
| | 9. 医療機関・主治医 |
| 10. 社会福祉協議会 | 11. ケアマネジャー・ホームヘルパー |
| 12. 障害のある人の団体・グループ | 13. 家族・友人・知人 |
| 14. 公共職業安定所(ハローワーク) | 15. 地域包括支援センター |
| 16. その他 () | 17. 相談する機関がない |
| 18. どこへ相談に行ったらよいかわからない | 19. 誰もいない |

障害に関する法律について

問27 障害者に対する不当な差別的取扱い及び合理的配慮の不提供を差別と規定する障害者差別解消法が平成28年4月に施行されました。あなたは、このことについて知っていますか。(○は1つだけ)

1. 名前も知っているし、どのような法律かも知っている
2. 名前は知っているが、どのような法律かは知らない
3. まったく知らない

問28 雇用の分野における障害者に対する差別の禁止及び障害者が職場で働くにあたっての合理的配慮の提供義務を定めるとともに、精神障害者を法定雇用率の算定基礎に加える等の措置を講じた改正障害者雇用促進法が平成28年4月に施行されました。あなたは、このことについて知っていますか。(○は1つだけ)

1. 名前も知っているし、どのような法律かも知っている
2. 名前は知っているが、どのような法律かは知らない
3. まったく知らない

問29 障害や疾病などにより判断能力が十分でない人の権利を守る「成年後見制度」を知っていますか。また、利用したいですか。(1つに○)

1. すでに利用している
2. どのような制度か知っており、今後、制度を利用したい
3. どのような制度か知っているが、今後、制度を利用する予定はない ⇒問29-1へ
4. どのような制度か知らない

【問29で「3. どのような制度か知っているが、今後、制度を利用する予定はない」に○をつけた方おたずねします。】

問29-1. 利用しない理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 利用方法がわからない | 4. 親族や自分でなんとかしたい |
| 2. 相談先がわからない | 5. 必要としないため |
| 3. 制度の利用に不安があるから | 6. その他 () |

情報入手等について

問30 障害福祉に関する情報は、どこから得ますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------------|---------------------------|
| 1. 市の広報 | 2. 市のガイドブック |
| 3. 新聞・雑誌 | 4. テレビ・ラジオ |
| 5. インターネット（市の公式ホームページやメールマガジンなど） | |
| 6. 家族や友人 | 7. 市役所・保健センター・保健所・児童相談所など |
| 8. 障害福祉関係事業所・施設 | 9. 学校・職場 |
| 10. 病院などの医療機関 | 11. 障害者団体 |
| 12. 障害者生活支援センター | 13. その他（ ） |
| 14. 福祉に関する情報を得たことがない | 15. 福祉に関する情報を必要としていない |

問31 あなたは、情報を入手したり、コミュニケーションをとるうえで困ることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 案内表示がわかりにくい
2. 音声情報や文字情報が少ない
3. パソコン・タブレット等の使い方がわからない
4. Web（ホームページ）が音声読み上げソフトや拡大ソフトに対応していない
5. 問合せ先の情報にFAX番号やメールアドレスの記載がない
6. 相手と直接顔を合わせて話すのが苦手
7. うまく話や質問ができない、自分の思いを伝えることを控えてしまう
8. 相手が介助者と話してしまう
9. 読むことが難しかったり、複雑な文章表現がわかりにくい
10. 難しい言葉や早口で話されるとわかりにくい
11. 状況判断が困難なので、説明されても相手の意思や情報を正しく把握できない
12. その他（ ）
13. 特に困ることはない

福祉施策について

問32 あなたが、暮らしやすくなるために、特にしてほしいことはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 毎日の生活の手助けがもっとほしい
2. 外出（買物、映画など）の支援をしてほしい
3. **ごみ集積場へのごみ出しを支援してほしい**
4. 障害のある人に対するまわりの人の理解を深めてほしい
5. 障害のある人の働ける一般企業が少ないので、働ける所を増やしてほしい
6. 一般企業で働くことができるよう、訓練する場所や支援を増やしてほしい
7. 一般企業で働くことが難しいので、就労施設、作業所を増やしてほしい
8. リハビリ訓練の場所を増やしてほしい
9. 障害に適した設備を持った住宅を用意してほしい
10. 外出しやすい環境や交通機関の利便を図ってほしい
11. グループホームを整備してほしい
12. いつでも何でも相談できる窓口を用意してほしい
13. 年金などの経済的な援助を増やしてほしい
14. スポーツ・レクリエーション・教育・文化活動に対する援助をしてほしい
15. 今ある制度をもっとわかりやすく紹介してほしい
16. 特にない
17. その他（ ）

問33 ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただき大変ありがとうございました。

記入もれがないかももう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、

●月●日（●曜日）までに お近くのポストに投函してください。

【問7で「2. 現在と違う場所」に○をつけた方におたずねします。】

問7-1 どこで生活したいですか。(○は1つだけ)

1. 本人または家族の持ち家	2. 民間の賃貸住宅・借家・借間・アパート
3. 県営・市営住宅、公社・公団の賃貸住宅	4. グループホーム・生活ホーム
5. 福祉施設	6. 病院
7. その他 ()	

問8 あなたの主な介助者(支援者)は、どなたですか。(○は1つだけ)

1. 父または母	2. 夫または妻	⇒ 問8-1へ	⇒ 問8-1へ
3. 子どもやその配偶者	4. その他の家族		
5. 各種ヘルパー	6. 施設・病院の職員		
7. その他 ()			
8. 介助を受けていない			

【問8で「1. 父または母」～「4. その他の家族」に○をつけた方におたずねします。】

問8-1 介護されている方は何歳代ですか。(○は1つだけ)

1. 20歳未満	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳代	8. 80歳代以上

問8-2 あなたが主な介助者(支援者)から介助(支援)を受けられないときはどうしますか。(○は1つだけ)

1. 同居している他の家族や親戚に頼む	2. 別居している他の家族や親戚に頼む
3. 近所の人や知人に頼む	4. ボランティアに頼む
5. ホームヘルパーに依頼する	6. ガイドヘルパーに依頼する
7. 訪問看護師に依頼する	8. 施設や病院などに依頼する
9. その他 ()	10. ひとりでなんとかする

あなたの障害の状況について

問9 あなたがお持ちの手帳の種類についてお答えください。

療育手帳	1. A	2. B
------	------	------

問10 あなたは障害者総合支援法による障害支援区分の認定を受けていますか。(○は1つだけ)

1. 区分1	2. 区分2	3. 区分3	4. 区分4
5. 区分5	6. 区分6	7. 受けていない	8. わからない

問11 以下の選択肢のうち、あなたの心身の状態に該当するものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 強度行動障害
2. 高次脳機能障害
3. 重症心身障害(重度の肢体不自由と重度の知的障害が重複した状態)
4. 医療的ケア(日常生活を営むにあたって恒常的に人工呼吸器による呼吸管理、喀痰吸引等を受けることが不可欠)を必要としている
5. いずれにも該当しない

問12 あなたは何により生活費を得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 就労(給料・自営業)	2. 家賃などの不動産収入	3. 同居家族による扶養
4. 仕送り	5. 障害年金	6. 障害年金以外の年金
7. 特別障害者手当	8. 生活保護	9. その他

問13 あなたはこれまでに、障害があるために差別を受けたり、いやな思いをしたことはありますか。(○は1つだけ)

1. ある	2. ない	3. わからない
-------	-------	----------

「1. ある」に○をつけた方は、どのようなことがありましたか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 希望した学校に入学できなかった
2. 希望する仕事に就けなかった
3. 職場での労働条件や給料が、周囲の人に比べて低い
4. 障害を理由に退職を迫られた
5. 電車や施設の利用を断られた

6. 親族の冠婚葬祭への出席を断られた、開催を知らされなかった
7. 家族や施設の人から暴力による虐待を受けた
8. 家族が退院を許可しなかった
9. 家族が治療・受診させなかった
10. 周りの人や施設の人から性的な嫌がらせを受けた
11. 知らない間に預金が引き出されるなど、自分の財産が侵害された
12. 賃貸物件への入居や移転のとき、障害を理由に断られた
13. 食堂やホテルなどで利用を断られた
14. 医療機関から受診や治療を断られた
15. 歯科医療機関から受診や治療を断られた
16. その他()
17. 特になし

就労・昼間の活動の場について

問14 仕事や通学の状況は次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------------------|----------|
| 1. 仕事をしている(就労継続支援・作業所を含む) | ⇒ 問13-1へ |
| 2. 仕事をしていない | ⇒ 問13-5へ |
| 3. 通学・職業訓練中(就学前児童・就学児・学生を含む) | ⇒ 問13-6へ |

【問14で「1. 仕事をしている」に○をつけた方(仕事をしている方)におたずねします。】

問14-1 あなたは、現在、どのような形で働いていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 1. 常勤(正規の職員・社員) | 2. 自営業(家の仕事) |
| 3. パート、パート、臨時雇用(派遣社員含む) | 4. 就労継続支援、作業所等 |
| 5. 内職 | 6. その他() |

問14-2 現在の仕事はどのようにして見つけましたか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 一般募集 | 2. 学校(卒業時)からの紹介 |
| 3. 知人等からの紹介 | 4. 障害者職業センターからの紹介 |
| 5. 障害者就業・生活支援センターからの紹介 | 6. その他() |

問14-3 現在の仕事に従事している期間はどれくらいですか。(〇は1つだけ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上3年未満 |
| 3. 3年以上5年未満 | 4. 5年以上 |

問14-4 仕事のことで悩んでいることや困っていることがありますか。(あてはまるものすべてに〇)

- | | |
|-------------------------------|--------------|
| 1. 仕事がむずかしい | 2. 休みが少ない |
| 3. 障害について理解や協力をしてもらえない | |
| 4. 職場までの通勤が大変 | 5. 通勤の費用がかかる |
| 6. 職場の建物や机などの設備が障害のある人に合っていない | |
| 7. 職場でのコミュニケーションがうまくとれない | |
| 8. 障害がない人と比べて仕事の内容や昇進などに差がある | |
| 9. 障害がない人と比べて給料が安い | 10. その他 () |
| 11. 特に困っていることや悩みはない | |

⇒ 問15へ

【問14で「2. 仕事をしていない」に〇をつけた方(仕事はしていない方)におたずねします。】

問14-5 働いていない理由は次のどれですか。(あてはまるもの3つまで〇)

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. 働く所がないため | 2. 通勤が困難なため |
| 3. 自分に合った仕事がないため | 4. 高齢のため |
| 5. 病気のため | 6. 重度の障害のため |
| 7. 家事に専念しているため | 8. その他 |

⇒ 問15へ

【問14で「3. 通学・職業訓練中(就学前児童・就学児・学生を含む)」に〇をつけた方(通学・職業訓練中(就学前児童・就学児・学生を含む)の方)におたずねします。】

問14-6 平日の昼間はどのように過ごしていますか。(〇は1つだけ)

なお、「8. 自宅にいる」に〇をつける方はその理由もあわせてお答えください。

- | | |
|----------------------------------|--|
| 1. 小学校入学前のため、自宅にいる | |
| 2. 障害児通園施設に通っている | |
| 3. 保育園・幼稚園に通っている(特別支援学校を含む) | |
| 4. 小学校・中学校に通っている(特別支援学校を含む) | |
| 5. 高等学校に通っている(特別支援学校を含む) | |
| 6. 大学・専門学校・高等技術専門学校(職業訓練校)に通っている | |
| 7. 障害福祉サービス事業所等に通所・入所している | |
| 8. 自宅にいる(理由:) | |
| 9. その他 () | |

問14-7 活動している場について困っていることや不満はありますか。(〇は1つだけ)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 授業(園や施設での教育や保育)の内容が難しすぎる |
| 2. 授業(園や施設での教育や保育)の内容が自分に向いていない |
| 3. 園や施設や学校での理解や配慮が足りない |
| 4. 園や施設や学校での人間関係が難しい |
| 5. 通うのが大変である |
| 6. 特に困っていることや不満などはない |
| 7. その他 () |

問14-8 幼稚園・保育園・学校・施設に望むことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 相談体制を充実させてほしい
- 能力や障害の状態に応じた指導をしてほしい
- 施設・設備・教材等を充実してほしい
- 通常学級への受け入れを進めてほしい
- 周囲の子ども達の理解を深めるような交流の機会を増やしてほしい
- 医療的ケア(導尿・経管栄養・痰の吸引など)が受けられるようにしてほしい
- 療育指導(理学療法・言語や難聴指導など)が受けられるようにしてほしい
- 通級を増やしてほしい
- 通常学校での支援の促進
- 通常学級での教員・職員の加配
- 障害特性の理解と支援
- 障害を理由としたいじめや不登校などの対応
- 特別支援教育支援員やコーディネーターの増員
- その他()
- 特に望むことはない

福祉サービスについて

問15 現在障害福祉サービスを利用していますか。(○は1つだけ)

- 利用している
- 利用していない
- わからない

問16 障害福祉サービスについて、あなたが改善してほしい(こうなしてほしい)と思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 利用できる回数や日数を増やす
- 利用したいサービスを受けやすくする
- 現在、利用しているサービスをもっと受けやすくする
- サービス利用の手続きをわかりやすく簡単にする
- 利用できる事業者の数を増やす
- 通学・通所・通院するための送迎や交通手段を整える
- サービス利用料を安くする
- サービスの質をよくする
- サービスについての情報提供を増やす
- 利用者同士がサービスを利用しやすい環境をつくる
- その他()
- 特にない

問17 外出時における移動の介護などのお手伝いをする行動援護または移動支援事業の利用状況と希望を教えてください。(○は1つだけ)

- 利用している
- 今は利用していないが、利用したことはある
- 利用したことはないが、今後利用したい
- 利用したことはなく、今後も利用しない

問18 あなたは過去1年間にどれくらい外出しましたか。(○は1つだけ)

- ほぼ毎日
- 週3～4回
- 週1～2回
- 月1～2回
- 年に数回
- ほとんど外出していない

成年後見制度について

問19 知的障害のある方や精神に障害のある方など判断力が低下している方の権利を擁護するため、財産の処分や管理などの法律行為に関する援助などを行う成年後見制度の利用状況と希望を教えてください。(○は1つだけ)

- 現在利用している
- 今は利用していないが、利用したことがある
- 利用したことはないが、今後利用したい
- 利用したことはなく、今後も利用しない

問20 障害や疾病などにより判断能力が十分でない人の権利を守る「成年後見制度」を知っていますか。また、利用したいですか。(1つに○)

1. すでに利用している
2. どのような制度が知っており、今後、制度を利用したい
3. どのような制度が知っているが、今後、制度を利用する予定はない ⇒問20-1へ
4. どのような制度か知らない

【問20で「3. どのような制度が知っているが、今後、制度を利用する予定はない」に○をつけた方
おたずねします。】

問20-1. 利用しない理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 利用方法がわからない | 4. 親族や自分でなんとかしたい |
| 2. 相談先がわからない | 5. 必要としないため |
| 3. 制度の利用に不安があるから | 6. その他 () |

災害時について

問21 地震などの災害時にすぐに困ると思われることは何ですか。(あてはまるもの2つまで○)

- | | | |
|--------------------------|--------------|--------------|
| 1. 災害の状況がわからないこと | 2. 救助についての不安 | 3. 避難についての不安 |
| 4. 家族などに連絡をとれないことについての不安 | 5. その他 () | |

問22 災害が起こった時に備え、準備しているものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 水や食料 | 2. 災害用トイレ |
| 3. 衣類やタオルなどの生活用品 | 4. 杖や車いすなどの福祉用具 |
| 5. 薬や紙おむつなどの医療品 | 6. 近所の人に手助けを頼んでいる |
| 7. 避難方法を確認している | 8. 特に何もしていない |
| 9. その他 () | |

問23 あなたは、災害時に備えてどのようなことに力を入れてほしいと思いますか。

(あてはまるもの3つまで○)

1. 病気・障害のある人のための避難訓練の実施
2. 災害時の心得や災害に関する知識の普及
3. 病気や障害のある人が避難するための地域ぐるみの協力体制の確立
4. 災害が発生したときの迅速な避難誘導体制の確立
5. 避難先での医療・治療体制の整備
6. 病気・障害の種類ごとの必要に対応した設備やサービス
7. 病気・障害のある人に配慮した災害情報などの伝達体制の充実
8. 避難先で安心して過ごせる仲間づくりの工夫
9. その他 ()
10. 特にない
11. わからない

医療について

問24 医療のことで、なにか困っていることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 通院するときに付き添いをしてくれる人がいない
2. 医師・看護師などに病気の症状が正しく伝えられない
3. 医師・看護師などの指示などがよくわからない
4. 専門的な治療をしてくれる病院が近くにない
5. ちょっとした病気やケガのときに受け入れてくれる病院が近くにない
6. いくつもの病院に通わなければならない
7. 気軽に往診を頼める医師がいない
8. 歯の治療を受けられない
9. 医療費の負担が大きい
10. 家庭・学校・会社等における日常的な医療処置
11. 特に困っていることはない
12. その他 ()

相談先について

問25 医療・福祉サービスや就労などについて誰に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 民生委員・児童委員 | 2. 知的障害者相談員 |
| 3. 障害者福祉プラザ（基幹相談支援センタ | 4. 障害者就業・生活支援センター |
| 5. 相談支援事業所 | 6. まちなか総合ケアセンター |
| 7. 市役所の相談窓口 | 8. 保健所・保健福祉センター |
| 9. 医療機関・主治医 | |
| 10. 社会福祉協議会 | 11. ケアマネジャー・ホームヘルパー |
| 12. 障害のある人の団体・グループ | 13. 家族・友人・知人 |
| 14. 公共職業安定所（ハローワーク） | 15. 地域包括支援センター |
| 16. その他 () | 17. 相談する機関がない |
| 18. どこへ相談に行ったらよいかわからない | 19. 誰もいない |

障害に関する法律について

問26 障害者に対する不当な差別的取扱い及び合理的配慮の不提供を差別と規定する障害者差別解消法が平成28年4月に施行されました。

あなたは、このことについて知っていますか。(○は1つだけ)

1. 名前も知っているし、どのような法律かも知っている
2. 名前は知っているが、どのような法律かは知らない
3. まったく知らない

問27 雇用の分野における障害者に対する差別の禁止及び障害者が職場で働くにあたっての合理的配慮の提供義務を定めるとともに、精神障害者を法定雇用率の算定基礎に加える等の措置を講じた改正障害者雇用促進法が平成28年4月に施行されました。

あなたは、このことについて知っていますか。(○は1つだけ)

1. 名前も知っているし、どのような法律かも知っている
2. 名前は知っているが、どのような法律かは知らない
3. まったく知らない

じょうほうにゆうしゅとう 情報入手等について

問28 障害福祉に関する情報は、どこから得ますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------------|---------------------------|
| 1. 市の広報 | 2. 市のガイドブック |
| 3. 新聞・雑誌 | 4. テレビ・ラジオ |
| 5. インターネット(市の公式ホームページやメールマガジンなど) | |
| 6. 家族や友人 | 7. 市役所・保健センター・保健所・児童相談所など |
| 8. 障害福祉関係事業所・施設 | 9. 学校・職場 |
| 10. 病院などの医療機関 | 11. 障害者団体 |
| 12. 障害者生活支援センター | 13. その他 |
| | () |
| 14. 福祉に関する情報を得たことがない | 15. 福祉に関する情報を必要としていない |

問29 あなたは、情報を入力したり、コミュニケーションをとるうえで困ることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 案内表示がわかりにくい
- 音声情報や文字情報が少ない
- パソコン・タブレット等の使い方がわからない
- Web(ホームページ)が音声読み上げソフトや拡大ソフトに対応していない
- 問合せ先の情報にFAX番号やメールアドレスの記載がない
- 相手と直接顔を合わせて話すのが苦手
- うまく話や質問ができない、自分の思いを伝えることを控えてしまう
- 相手が介助者と話してしまう
- 読むことが難しくかったり、複雑な文章表現がわかりにくい
- 難しい言葉や早口で話されるとわかりにくい
- 状況判断が困難なので、説明されても相手の意思や情報を正しく把握できない
- その他()
- 特に困ることはない

ふくししさく 福祉施策について

問30 あなたが、暮らしやすくなるために、特にしてほしいことはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 毎日の生活の手助けがもっとほしい
- 外出(買物、映画など)の支援をしてほしい
- ごみ集積場へのごみ出しを支援してほしい
- 障害のある人に対するまわりの人の理解を深めてほしい
- 障害のある人の働ける一般企業が少ないので、働ける所を増やしてほしい
- 一般企業で働くことができるよう、訓練する場所や支援を増やしてほしい
- 一般企業で働くことが難しいので、就労施設、作業所を増やしてほしい
- リハビリ訓練の場所を増やしてほしい
- 障害に適した設備を持った住宅を用意してほしい
- 外出しやすい環境や交通機関の利便を図ってほしい
- グループホームを整備してほしい
- いつでも何でも相談できる窓口を用意してほしい
- 年金などの経済的な援助を増やしてほしい
- スポーツ・レクリエーション・教育・文化活動に対する援助をしてほしい
- 今ある制度をもっとわかりやすく紹介してほしい
- 特にない
- その他()

問31 ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただき大変ありがとうございました。

記入もれがないかも一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒(切手は不要)に入れて、

●月●日(●曜日)までに お近くのポストに投函してください。

障害福祉に関するアンケート調査

ご協力のお願い

皆様には、日頃から福祉行政の推進にご協力をたまわり、厚くお礼を申し上げます。

富山市では、障害のある方々の生活全般の向上をめざして、「障害者計画」を策定します。同時に、障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく「障害福祉計画・障害児福祉計画」も策定します。

このため市内にお住まいの精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方々にこの調査票を送らせていただきました。お忙しいところお手数をおかけしますが、安心して暮らせる福祉社会の実現のための基礎資料として活用させていただきますので、アンケート調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、この調査は無記名でご回答いただき、結果の集計、分析は統計的に行いますので、個人のプライバシーがもれることは決してございません。

令和7年●月

富山市長 藤井 裕久

<ご記入について>

○なんらかの事情でご本人が記入できない場合は、ご家族の方などに代筆していただくか、ご本人の意思を尊重して代わってご回答ください。

○このアンケート調査は無作為に抽出しましたので、点字を使用しておられる方や読み書きの不自由な方はご家族などまわりの方に代筆していただくか、障害福祉課までご連絡ください。

○質問に選択肢のあるものは、あてはまる番号に○をつけてください。お答えが「その他」にあてはまる場合は、() 内に具体的に書いてください。

○令和7年●月●日現在の内容でご記入ください。

○答えたくない質問は無回答のまま、次の質問にすすんでください。

<調査票の返信について>

○ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、●月●日（●曜日）までにポストへ投函していただきますようお願いいたします。

<本調査についてのお問い合わせ先>

富山市 福祉保健部 障害福祉課 電 話 076-443-2254（直通）
FAX 076-443-2143

回答者について

問1 このアンケートにご記入いただいたのはどなたですか。（○は1つだけ）

1. 本人 2. 親 3. その他の家族 4. その他（ ）

あなた（宛名の方）の性別・年齢・ご家族などについて

問2 あなたの年齢は満何歳ですか。（令和7年●月●日現在）

満（ ）歳

問3 あなたの性別（**自認する性別でも可**）をお答えください。（○は1つだけ）

1. 男性 2. 女性 3. その他

問4 あなたの世帯は何人家族ですか。

（ ）人家族

問5 配偶者（夫、妻）がいますか。（○は1つだけ）

1. いる 2. いない

問6 現在の住まいは、次のうちどれですか。（○は1つだけ）

1. 持ち家（マンションを含む） 2. 借家（マンションを含む）・民間アパート
3. 公営住宅 4. 社宅・公務員住宅
5. グループホーム 6. その他（ ）

問7 あなたは、今後（未成年の方は成人になったら）どこで生活したいですか。（○は1つだけ）

1. 現在と同じ場所 2. 現在と違う場所 ⇒ 問7-1へ
3. わからない／決められない

【問7で「2. 現在と違う場所」に○をつけた方におたずねします。】

問7-1 どこで生活したいですか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 本人または家族の持ち家 | 2. 民間の賃貸住宅・借家・借間・アパート |
| 3. 県営・市営住宅、公社・公団の賃貸住宅 | 4. グループホーム・生活ホーム |
| 5. 福祉施設 | 6. 病院 |
| 7. その他 () | |

問8 あなたの主な介助者(支援者)は、どなたですか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|--------------|-----------|-------------|-----------|
| 1. 父または母 | } ⇒ 問8-1へ | 2. 夫または妻 | } ⇒ 問8-1へ |
| 3. 子どもやその配偶者 | | 4. その他の家族 | |
| 5. 各種ヘルパー | | 6. 施設・病院の職員 | |
| 7. その他 () | | | |
| 8. 介助は受けていない | | | |

【問8で「1. 父または母」～「4. その他の家族」に○をつけた方におたずねします。】

問8-1 介護されている方は何歳代ですか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|----------|---------|---------|-----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 | 4. 40歳代 |
| 5. 50歳代 | 6. 60歳代 | 7. 70歳代 | 8. 80歳代以上 |

問8-2 あなたが主な介助者(支援者)から介助(支援)を受けられないときはどうしますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 同居している他の家族や親戚に頼む | 2. 別居している他の家族や親戚に頼む |
| 3. 近所の人や知人に頼む | 4. ボランティアに頼む |
| 5. ホームヘルパーに依頼する | 6. ガイドヘルパーに依頼する |
| 7. 訪問看護師に依頼する | 8. 施設や病院などに依頼する |
| 9. その他 () | 10. ひとりでなんとかする |

あなたの障害の状況について

問9 あなたがお持ちの手帳の等級についてお答えください。

- | | | | |
|-------------|-------|-------|-------|
| 精神障害者保健福祉手帳 | 1. 1級 | 2. 2級 | 3. 3級 |
|-------------|-------|-------|-------|

問10 あなたは障害者総合支援法による障害支援区分の認定を受けていますか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|--------|--------|-----------|----------|
| 1. 区分1 | 2. 区分2 | 3. 区分3 | 4. 区分4 |
| 5. 区分5 | 6. 区分6 | 7. 受けていない | 8. わからない |

問11 以下の選択肢のうち、あなたの心身の状態に該当するものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 強度行動障害 |
| 2. 高次脳機能障害 |
| 3. 重症心身障害(重度の肢体不自由と重度の知的障害が重複した状態) |
| 4. 医療的ケア(日常生活を営むにあたって恒常的に人工呼吸器による呼吸管理、喀痰吸引等を受けることが不可欠)を必要としている |
| 5. いずれにも該当しない |

問12 あなたは何により生活費を得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 就労(給料・自営業) | 2. 家賃などの不動産収入 | 3. 同居家族による扶養 |
| 4. 仕送り | 5. 障害年金 | 6. 障害年金以外の年金 |
| 7. 特別障害者手当 | 8. 生活保護 | 9. その他 () |

問13 あなたはこれまでに、障害があるために差別を受けたり、いやな思いをしたことはありますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

「1. ある」に○をつけた方は、どのようなことがありましたか。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------------|
| 1. 希望した学校に入学できなかった |
| 2. 希望する仕事に就けなかった |
| 3. 職場での労働条件や給料が、周囲の人に比べて低い |

4. 障害を理由に退職を迫られた
5. 電車や施設の利用を断られた
6. 親族の冠婚葬祭への出席を断られた、開催を知らされなかった
7. 家族や施設の人から暴力による虐待を受けた
8. 家族が退院を許可しなかった
9. 家族が治療・受診させなかった
10. 周りの人や施設の人から性的な嫌がらせを受けた
11. 知らない間に預金引き出されるなど、自分の財産が侵害された
12. 賃貸物件への入居や移転のとき、障害を理由に断られた
13. 食堂やホテルなどで利用を断られた
14. 医療機関から受診や治療を断られた
15. 歯科医療機関から受診や治療を断られた
16. その他()
17. 特になし

就労について

問14 仕事や通学の状況は次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------------|----------|
| 1. 仕事をしている(就労継続支援・作業所を含む) | ⇒ 問14-1へ |
| 2. 仕事をしていない | ⇒ 問14-5へ |
| 3. 通学・職業訓練中 | ⇒ 問15へ |

【問14で「1. 仕事をしている」に○をつけた方(仕事をしている方)におたずねします。】

問14-1 あなたは、現在、どのような形で働いていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 常勤(正規の職員・社員) | 2. 自営業(家の仕事) |
| 3. パート、臨時雇用(派遣社員含む) | 4. 就労継続支援、作業所等 |
| 5. 内職 | 6. その他() |

問14-2 現在の仕事はどのようにして見つけましたか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 一般募集 | 2. 学校(卒業時)からの紹介 |
| 3. 知人等からの紹介 | 4. 障害者職業センターからの紹介 |
| 5. 障害者就業・生活支援センターからの紹介 | 6. その他() |

問14-3 現在の仕事に従事している期間はどれくらいですか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上3年未満 |
| 3. 3年以上5年未満 | 4. 5年以上 |

問14-4 仕事のことで悩んでいることや困っていることがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|-------------------------------|
| 1. 仕事がむずかしい | 2. 休みが少ない |
| 3. 障害について理解や協力をしてもらえない | 4. 職場までの通勤が大変 |
| 5. 通勤の費用がかかる | 6. 職場の建物や机などの設備が障害のある人に合っていない |
| 7. 職場でのコミュニケーションがうまくとれない | 8. 障害がない人と比べて仕事の内容や昇進などに差がある |
| 9. 障害がない人と比べて給料が安い | 10. その他() |
| 11. 特に困っていることや悩みはない | |

⇒ 問15へ

【問14で「2. 仕事をしていない」に○をつけた方（仕事をしていない方）におたずねします。】

問14-5 働いていない理由は次のどれですか。（あてはまるもの3つまで○）

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. 働く所がないため | 2. 通勤が困難なため |
| 3. 自分に合った仕事がないため | 4. 高齢のため |
| 5. 病気のため | 6. 重度の障害のため |
| 7. 家事に専念しているため | 8. その他（ ） |

⇒ 問15へ

福祉サービスについて

問15 現在障害福祉サービスを利用していますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|-----------|------------|----------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない | 3. わからない |
|-----------|------------|----------|

問16 障害福祉サービスについて、あなたが改善してほしい（こうなってほしい）と思うことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|-----------------------------|
| 1. 利用できる回数や日数を増やす |
| 2. 利用したいサービスを受けやすくする |
| 3. 現在、利用しているサービスをもっと受けやすくする |
| 4. サービス利用の手続きをわかりやすく簡単にする |
| 5. 利用できる事業者の数を増やす |
| 6. 通学・通所・通院するための送迎や交通手段を整える |
| 7. サービス利用料を安くする |
| 8. サービスの質をよくする |
| 9. サービスについての情報提供を増やす |
| 10. 利用者同士がサービスを利用しやすい環境をつくる |
| 11. その他（ ） |
| 12. 特になし |

問17 外出時における移動の介護などのお手伝いをする行動援護または移動支援事業の利用状況と希望を教えてください。（○は1つだけ）

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 利用している | 2. 今は利用していないが、利用したことはある |
| 3. 利用したことはないが、今後利用したい | 4. 利用したことはなく、今後も利用しない |

問18 あなたは過去1年間にどれくらい外出しましたか。（○は1つだけ）

- | | | |
|----------|----------|----------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週3～4回 | 3. 週1～2回 |
| 4. 月1～2回 | 5. 年に数回 | 6. ほとんど外出していない |

成年後見制度について

問19 知的障害のある方や精神に障害のある方など判断力が低下している方の権利を擁護するため、財産の処分や管理などの法律行為に関する援助などを行う成年後見制度の利用状況と希望を教えてください。（○は1つだけ）

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 現在利用している | 2. 今は利用していないが、利用したことがある |
| 3. 利用したことはないが、今後利用したい | 4. 利用したことはなく、今後も利用しない |

問20 障害や疾病などにより判断能力が十分でない人の権利を守る「成年後見制度」を知っていますか。また、利用したいですか。（1つに○）

- | |
|---|
| 1. すでに利用している |
| 2. どのような制度か知っており、今後、制度を利用したい |
| 3. どのような制度か知っているが、今後、制度を利用する予定はない ⇒問20-1へ |
| 4. どのような制度か知らない |

【問20で「3. どのような制度か知っているが、今後、制度を利用する予定はない」に○をつけた方おたずねします。】

問20-1. 利用しない理由はなんですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 利用方法がわからない | 4. 親族や自分でなんとかしたい |
| 2. 相談先がわからない | 5. 必要としないため |
| 3. 制度の利用に不安があるから | 6. その他（ ） |

災害時について

問21 地震などの災害時にすぐに困ると思われることは何ですか。

(あてはまるもの2つまで○)

- | | | |
|--------------------------|--------------|--------------|
| 1. 災害の状況がわからないこと | 2. 救助についての不安 | 3. 避難についての不安 |
| 4. 家族などに連絡をとれないことについての不安 | 5. その他 () | |

問22 災害が起こった時に備え、準備しているものはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 水や食料 | 2. 災害用トイレ |
| 3. 衣類やタオルなどの生活用品 | 4. 杖や車いすなどの福祉用具 |
| 5. 薬や紙おむつなどの医療品 | 6. 近所の人に手助けを頼んでいる |
| 7. 避難方法を確認している | 8. 特に何もしていない |
| 9. その他 () | |

問23 あなたは、災害時に備えてどのようなことに力を入れてほしいと思いますか。

(あてはまるもの3つまで○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 病気・障害のある人のための避難訓練の実施 |
| 2. 災害時の心得や災害に関する知識の普及 |
| 3. 病気や障害のある人が避難するための地域ぐるみの協力体制の確立 |
| 4. 災害が発生したときの迅速な避難誘導体制の確立 |
| 5. 避難先での医療・治療体制の整備 |
| 6. 病気・障害の種類ごとの必要に対応した設備やサービス |
| 7. 病気・障害のある人に配慮した災害情報などの伝達体制の充実 |
| 8. 避難先で安心して過ごせる仲間づくりの工夫 |
| 9. その他 () |
| 10. 特にない |
| 11. わからない |

医療について

問24 医療のことで、なにか困っていることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 通院するときに付き添いをしてくれる人がいない |
| 2. 医師・看護師などに病気の症状が正しく伝えられない |
| 3. 医師・看護師などの指示などがよくわからない |
| 4. 専門的な治療をしてくれる病院が近くにない |
| 5. ちょっとした病気やケガのときに受け入れてくれる病院が近くにない |
| 6. いくつもの病院に通わなければならない |
| 7. 気軽に往診を頼める医師がいない |
| 8. 歯の治療を受けられない |
| 9. 医療費の負担が大きい |
| 10. 家庭・学校・会社等における日常的な医療処置 |
| 11. とくに困っていることはない |
| 12. その他 () |

問25 あなたが初めて精神科(神経科・神経内科・心療内科等)で診療を受けたのは何歳頃ですか。

() 歳頃

問26 あなたの病名は次のうちどれですか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------|-------------|----------|
| 1. 統合失調症 | 2. アルコール依存症 | 3. そううつ病 |
| 4. てんかん | 5. 老年期精神障害 | 6. 知らない |
| 7. 答えたくない | 8. その他 () | |

問27 あなたは現在、精神科(神経科・神経内科・心療内科等)で治療を受けていますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|--------|--------|--------------|
| 1. 通院中 | 2. 入院中 | 3. 治療を受けていない |
|--------|--------|--------------|

問28 あなたはこれまでに精神科（神経科・神経内科・心療内科等）に入院されたことはありますか。（○は1つだけ）

1. ある ⇒ 問25-1へ 2. ない

【問28で「1. ある」に○をつけた方におたずねします。】

問28-1 入院の回数は通算何回くらいですか。（○は1つだけ）

1. 1回 2. 2～5回 3. 6～10回
4. 11～20回 5. 21回以上

問28-2 入院の期間は通算するとどれくらいですか。（○は1つだけ）

1. 3か月未満 2. 3か月以上6か月未満 3. 6か月以上1年未満
4. 1年以上5年未満 5. 5年以上10年未満 6. 10年以上

相談先について

問29 医療・福祉サービスや就労などについて誰に相談していますか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 民生委員・児童委員 2. 身体(知的)障害者相談員
3. 障害者福祉プラザ(基幹相談支援センター) 4. 障害者就業・生活支援センター
5. 相談支援事業所 6. まちなか総合ケアセンター
7. 市役所の相談窓口 8. 保健所・保健福祉センター 9. 医療機関・主治医
10. 社会福祉協議会 11. ケアマネジャー・ホームヘルパー
12. 障害のある人の団体・グループ 13. 家族・友人・知人
14. 公共職業安定所（ハローワーク） 15. 地域包括支援センター
16. その他（ ） 17. 相談する機関がない
18. どこへ相談に行ったらよいかわからない 19. 誰もいない

障害に関する法律について

問30 障害者に対する不当な差別的取扱い及び合理的配慮の不提供を差別と規定する障害者差別解消法が平成28年4月に施行されました。あなたは、このことについて知っていますか。（○は1つだけ）

1. 名前も知っているし、どのような法律かも知っている
2. 名前は知っているが、どのような法律かは知らない
3. まったく知らない

問31 雇用の分野における障害者に対する差別の禁止及び障害者が職場で働くにあたっての合理的配慮の提供義務を定めるとともに、精神障害者を法定雇用率の算定基礎に加える等の措置を講じた改正障害者雇用促進法が平成28年4月に施行されました。あなたは、このことについて知っていますか。（○は1つだけ）

1. 名前も知っているし、どのような法律かも知っている
2. 名前は知っているが、どのような法律かは知らない
3. まったく知らない

情報入手等について

問32 障害福祉に関する情報は、どこから得ますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 市の広報 2. 市のガイドブック
3. 新聞・雑誌 4. テレビ・ラジオ
5. インターネット（市の公式ホームページやメールマガジンなど）
6. 家族や友人 7. 市役所・保健センター・保健所・児童相談所など
8. 障害福祉関係事業所・施設 9. 学校・職場
10. 病院などの医療機関 11. 障害者団体
12. 障害者生活支援センター 13. その他（ ）
14. 福祉に関する情報を得たことがない 15. 福祉に関する情報を必要としていない

問33 あなたは、情報を入手したり、コミュニケーションをとるうえで困ることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 案内表示がわかりにくい
2. 音声情報や文字情報が少ない
3. パソコン・タブレット等の使い方がわからない
4. Web（ホームページ）が音声読み上げソフトや拡大ソフトに対応していない
5. 問い合わせ先の情報にFAX番号やメールアドレスの記載がない
6. 相手と直接顔を合わせて話すのが苦手
7. うまく話や質問ができない、自分の思いを伝えることを控えてしまう
8. 相手が介助者と話してしまう
9. 読むことが難しかったり、複雑な文章表現がわかりにくい
10. 難しい言葉や早口で話されるとわかりにくい
11. 状況判断が困難なので、説明されても相手の意思や情報を正しく把握できない
12. その他（
13. 特に困ることはない

福祉施策について

問34 あなたが、暮らしやすくなるために、特にしてほしいことはどのようなことですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 毎日の生活の手助けがもっとほしい
2. 外出（買物、映画など）の支援をしてほしい
3. ごみ集積場へのごみ出しを支援してほしい
4. 障害のある人に対するまわりの人の理解を深めてほしい
5. 障害のある人の働ける一般企業が少ないので、働ける所を増やしてほしい
6. 一般企業で働くことができるよう、訓練する場所や支援を増やしてほしい
7. 一般企業で働くことが難しいので、就労施設、作業所を増やしてほしい
8. リハビリ訓練の場所を増やしてほしい
9. 障害に適した設備を持った住宅を用意してほしい
10. 外出しやすい環境や交通機関の利便を図ってほしい
11. グループホームを整備してほしい
12. いつでも何でも相談できる窓口を用意してほしい
13. 年金などの経済的な援助を増やしてほしい
14. スポーツ・レクリエーション・教育・文化活動に対する援助をしてほしい
15. 今ある制度をもっとわかりやすく紹介してほしい
16. 特にない
17. その他（ ）

問35 ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただき大変ありがとうございました。

記入もれがないかももう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、

●月●日（●曜日）までに お近くのポストに投函してください。

障害福祉に関するアンケート調査

ご協力をお願い

皆様には、日頃から福祉行政の推進にご協力をたまわり、厚くお礼を申し上げます。

富山市では、障害のある方々の生活全般の向上をめざして、「障害者計画」を策定します。同時に、障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく「障害福祉計画・障害児福祉計画」も策定します。

このため市内にお住まいの身体障害者福祉手帳及び療育手帳をお持ちの方々にこの調査票を送らせていただきました。お忙しいところお手数をおかけしますが、安心して暮らせる福祉社会実現のための基礎資料として活用させていただきますので、アンケート調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、この調査は無記名でご回答いただき、結果の集計、分析は統計的に行いますので、個人のプライバシーがもれることは決してございません。

令和7年●月

富山市長 藤井 裕久

<ご記入について>

○なんらかの事情でご本人が記入できない場合は、ご家族の方などに代筆していただくか、ご本人の意思を尊重して代わってご回答ください。

○このアンケート調査は無作為に抽出しましたので、点字を使用しておられる方や読み書きの不自由な方はご家族などまわりの方に代筆していただくか、障害福祉課までご連絡ください。

○質問に選択肢のあるものは、あてはまる番号に○をつけてください。お答えが「その他」にあてはまる場合は、() 内に具体的に書いてください。

○令和7年●月●日現在の内容でご記入ください。

○答えたくない質問は無回答のまま、次の質問にすすんでください。

<調査票の返信について>

○ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、●月●日（●曜日）までにポストへ投函していただきますようお願いいたします。

<本調査についてのお問い合わせ先>

富山市 福祉保健部 障害福祉課 電 話 076-443-2254（直通）
FAX 076-443-2143

回答者について

問1 このアンケートにご記入いただいたのはどなたですか。（○は1つだけ）

1. 本人 2. 親 3. その他の家族 4. その他（ ）

あなた（宛名の方）の性別・年齢・ご家族などについて

問2 あなたの年齢は満何歳ですか。（令和7年●月●日現在）

満（ ）歳

問3 あなたの性別（**自認する性別でも可**）をお答えください。（○は1つだけ）

1. 男性 2. 女性 3. その他

問4 あなたの世帯は何人家族ですか。

（ ）人家族

問5 現在の住まいは、次のうちどれですか。（○は1つだけ）

1. 持ち家（マンションを含む） 2. 借家（マンションを含む）・民間アパート
3. 公営住宅 4. 社宅・公務員住宅
5. グループホーム 6. その他（ ）

問6 あなたは、今後（成人になったら）どこで生活したいですか。（○は1つだけ）

1. 現在と同じ場所 2. 現在と違う場所 ⇒ 問6-1へ
3. わからない／決められない

【問6で「2. 現在と違う場所」に○をつけた方におたずねします。】

問6-1 どこで生活したいですか。(○は1つだけ)

1. 本人または家族の持ち家	2. 民間の賃貸住宅・借家・借間・アパート
3. 県営・市営住宅、公社・公団の賃貸住宅	4. グループホーム・生活ホーム
5. 福祉施設	6. 病院
7. その他 ()	

問7 あなたの主な介助者(支援者)は、どなたですか。(○は1つだけ)

1. 父または母 ⇒ 問7-1へ	2. 夫または妻 ⇒ 問7-1へ
3. 子どもやその配偶者 ⇒ 問7-1へ	4. その他の家族 ⇒ 問7-1へ
5. 各種ヘルパー	6. 施設・病院の職員
7. その他 ()	8. 介助は受けていない

【問7で「1. 父または母」～「4. その他の家族」に○をつけた方におたずねします。】

問7-1 介護されている方は何歳代ですか。(○は1つだけ)

1. 20歳未満	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳代	8. 80歳代以上

問7-2 あなたが主な介助者(支援者)から介助(支援)を受けられないときはどうしますか。(○は1つだけ)

1. 同居している他の家族や親戚に頼む	2. 別居している他の家族や親戚に頼む
3. 近所の人や知人に頼む	4. ボランティアに頼む
5. ホームヘルパーに依頼する	6. ガイドヘルパーに依頼する
7. 訪問看護師に依頼する	8. 施設や病院などに依頼する
9. その他 ()	10. ひとりでなんとかする

あなたの障害の状況について

問8 あなたがお持ちの手帳の種類と等級についてお答えください。

(①から⑧の該当する項目に○を1つ)

身体障害者手帳	①視覚障害	1. 1級 2. 2級 3. 3級 4. 4級 5. 5級 6. 6級 7. 持っていない
	②聴覚障害	1. 2級 2. 3級 3. 4級 4. 6級 5. 持っていない
	③音声機能・言語機能・そしゃく機能障害	1. 3級 2. 4級 3. 持っていない
	④肢体不自由(上肢)	1. 1級 2. 2級 3. 3級 4. 4級 5. 5級 6. 6級 7. 7級 8. 持っていない
	⑤肢体不自由(下肢)	1. 1級 2. 2級 3. 3級 4. 4級 5. 5級 6. 6級 7. 7級 8. 持っていない
	⑥肢体不自由(体幹)	1. 1級 2. 2級 3. 3級 4. 4級 5. 5級 6. 6級 7. 持っていない
	⑦内部障害(①～⑥以外)	1. 1級 2. 2級 3. 3級 4. 4級 5. 5級 6. 持っていない
	⑧持っていない、わからない	
療育手帳	1. A	2. B

※身体障害者手帳と療育手帳両方お持ちの方は、両方に○をつけてください。

問9 あなたは障害者総合支援法による障害支援区分の認定を受けていますか。(○は1つだけ)

1. 区分1	2. 区分2	3. 区分3	4. 区分4
5. 区分5	6. 区分6	7. 受けていない	8. わからない

問10 以下の選択肢のうち、あなたの心身の状態に該当するものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 強度行動障害
2. 高次脳機能障害
3. 重症心身障害(重度の肢体不自由と重度の知的障害が重複した状態)
4. 医療的ケア(日常生活を営むにあたって恒常的に人工呼吸器による呼吸管理、喀痰吸引等を受けることが不可欠)を必要としている
5. いずれにも該当しない

問11 あなたはこれまでに、障害があるために差別を受けたり、いやな思いをしたことはありますか。(○は1つだけ)

1. ある 2. ない 3. わからない

「1. ある」に○をつけた方は、**どのようなことがありましたか。**

(あてはまるものすべてに○)

1. 希望した学校に入学できなかった
2. 希望する仕事に就けなかった
3. 職場での労働条件や給料が、周囲の人に比べて低い
4. 障害を理由に退職を迫られた
5. 電車や施設の利用を断られた
6. 親族の冠婚葬祭への出席を断られた、開催を知らされなかった
7. 家族や施設の人から暴力による虐待を受けた
8. 家族が退院を許可しなかった
9. 家族が治療・受診させなかった
10. 周りの人や施設の人から性的な嫌がらせを受けた
11. 知らない間に預金引き出されるなど、自分の財産が侵害された
12. 賃貸物件への入居や移転のとき、障害を理由に断られた
13. 食堂やホテルなどで利用を断られた
14. 医療機関から受診や治療を断られた
15. 歯科医療機関から受診や治療を断られた
16. その他()
17. 特にない

就学等の状況や将来について

問12 就学の状況や将来についておたずねします。通園・通学先（在宅訪問教育も含む）は次のうちどれですか（○は1つだけ）

なお、「4. 小学校・小学部」～「6. 高等学校・高等部」に○を付ける方は【 】の中もあわせてお答えください。

1. 幼稚園
2. 保育園（認可外保育施設・小規模保育施設・事業所内保育施設等を含む）・認定こども園
3. 児童発達支援施設
4. 小学校・小学部 ⇒【1. 通常の学級 2. 特別支援学級 3. 特別支援学校】
5. 中学校・中学部 ⇒【1. 通常の学級 2. 特別支援学級 3. 特別支援学校】
6. 高等学校・高等部 ⇒【1. 通常の学級 2. 特別支援学校】
7. 専門学校・専修学校・各種学校
8. 職業訓練校
9. 仕事をしている（就労施設・作業所を含む）
10. 小学校入学前のため、自宅にいる
11. その他()

問13 通園・通学などで特に困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 通うのに付き添いが必要
2. 授業についていけない・よくわからない
3. 設備などが障害のある児童に配慮されていない
4. 学校内・園内での介助が十分でない
5. 友だちができない
6. 先生の配慮や生徒たちの理解が得られない
7. 「特別支援学級」に入れてもらえない
8. 「通常の学級」に入れてもらえない
9. 教科指導が十分に受けられない
10. 寄宿舎が利用しにくい
11. その他()
12. 特にない

問15 あなたは、将来（未成年の方は教育課程が修了した後）どのようにしたいですか。
（○は1つだけ）

1. 社員（契約社員を含む）や従業員として働きたい
2. パート・アルバイトとして働きたい
3. 生活介護などの介護を受けられる施設に通いたい
4. 就労移行支援や就労継続支援などの就労するための訓練などを行う施設に通いたい
5. 専門の知識や技術を学ぶための学校・専門学校などに通いたい
6. 家事の手伝いをしたい
7. 自宅でできる仕事をしたい
8. 働きたくない
9. その他（
10. わからない

1. ほぼ毎日	2. 週3～4回	3. 週1～2回
4. 月1～2回	5. 年に数回	6. ほとんど外出していない

成年後見制度について

問20 知的障害のある方や精神に障害のある方など判断力が低下している方の権利を擁護するため、財産の処分や管理などの法律行為に関する援助などを行う成年後見制度の利用状況と希望を教えてください。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 現在利用している | 2. 今は利用していないが、利用したことがある |
| 3. 利用したことはないが、今後利用したい | 4. 利用したことはなく、今後も利用しない |

問21 障害や疾病などにより判断能力が十分でない人の権利を守る「成年後見制度」を知っていますか。また、利用したいですか。(1つに○)

1. すでに利用している
2. どのような制度か知っており、今後、制度を利用したい
3. どのような制度か知っているが、今後、制度を利用する予定はない ⇒問 21-1 へ
4. どのような制度か知らない

【問21で「3. どのような制度か知っているが、今後、制度を利用する予定はない」に○をつけた方おたずねします。】

問21-1. 利用しない理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 利用方法がわからない | 4. 親族や自分でなんとかしたい |
| 2. 相談先がわからない | 5. 必要としないため |
| 3. 制度の利用に不安があるから | 6. その他 () |

災害時について

問22 地震などの災害時にすぐに困ると思われることは何ですか。(あてはまるもの2つまで○)

- | | | |
|--------------------------|--------------|--------------|
| 1. 災害の状況がわからないこと | 2. 救助についての不安 | 3. 避難についての不安 |
| 4. 家族などに連絡をとれないことについての不安 | 5. その他 () | |

問23 災害が起こった時に備え、準備しているものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 水や食料 | 2. 災害用トイレ |
| 3. 衣類やタオルなどの生活用品 | 4. 杖や車いすなどの福祉用具 |
| 5. 薬や紙おむつなどの医療品 | 6. 近所の人に手助けを頼んでいる |
| 7. 避難方法を確認している | 8. 特に何もしていない |
| 9. その他 () | |

問24 あなたは、災害時に備えてどのようなことに力を入れてほしいと思いますか。(あてはまるもの3つまで○)

1. 病気・障害のある人のための避難訓練の実施
2. 災害時の心得や災害に関する知識の普及
3. 病気や障害のある人が避難するための地域ぐるみの協力体制の確立
4. 災害が発生したときの迅速な避難誘導体制の確立
5. 避難先での医療・治療体制の整備
6. 病気・障害の種類ごとの必要に対応した設備やサービス
7. 病気・障害のある人に配慮した災害情報などの伝達体制の充実
8. 避難先で安心して過ごせる仲間づくりの工夫
9. その他 ()
10. 特にない
11. わからない

医療について

問25 医療のことで、なにか困っていることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 通院するとき付き添いをしてくれる人がいない
2. 医師・看護師などに病気の症状が正しく伝えられない
3. 医師・看護師などの指示などがよくわからない
4. 専門的な治療をしてくれる病院が近くにない
5. ちょっとした病気やケガのときに受け入れてくれる病院が近くにない
6. いくつもの病院に通わなければならない
7. 気軽に往診を頼める医師がいない
8. 歯の治療を受けられない
9. 医療費の負担が大きい
10. 家庭・学校・会社等における日常的な医療処置
11. とくに困っていることはない
12. その他 ()

相談先について

問26 医療・福祉サービスや就労などについて誰に相談していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 1. 民生委員・児童委員 | 2. 身体(知的)障害者相談員 |
| 3. 障害者福祉プラザ(基幹相談支援センター) | 4. 障害者就業・生活支援センター |
| 5. 相談支援事業所 | 6. まちなか総合ケアセンター |
| 7. 市役所の相談窓口 | 8. 保健所・保健福祉センター |
| 9. 医療機関・主治医 | |
| 10. 社会福祉協議会 | 11. ケアマネジャー・ホームヘルパー |
| 12. 障害のある人の団体・グループ | 13. 家族・友人・知人 |
| 14. 公共職業安定所(ハローワーク) | 15. 地域包括支援センター |
| 16. その他 () | 17. 相談する機関がない |
| 18. どこへ相談に行ったらよいかわからない | 19. 誰もいない |

障害に関する法律について

問27 障害者に対する不当な差別的取扱い及び合理的配慮の不提供を差別と規定する障害者差別解消法が平成28年4月に施行されました。あなたは、このことについて知っていますか。(○は1つだけ)

1. 名前も知っているし、どのような法律かも知っている
2. 名前は知っているが、どのような法律かは知らない
3. まったく知らない

問28 雇用の分野における障害者に対する差別の禁止及び障害者が職場で働くにあたっての合理的配慮の提供義務を定めるとともに、精神障害者を法定雇用率の算定基礎に加える等の措置を講じた改正障害者雇用促進法が平成28年4月に施行されました。あなたは、このことについて知っていますか。(○は1つだけ)

1. 名前も知っているし、どのような法律かも知っている
2. 名前は知っているが、どのような法律かは知らない
3. まったく知らない

情報入手等について

問29 障害福祉に関する情報は、どこから得ますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------------|---------------------------|
| 1. 市の広報 | 2. 市のガイドブック |
| 3. 新聞・雑誌 | 4. テレビ・ラジオ |
| 5. インターネット(市の公式ホームページやメールマガジンなど) | |
| 6. 家族や友人 | 7. 市役所・保健センター・保健所・児童相談所など |
| 8. 障害福祉関係事業所・施設 | 9. 学校・職場 |
| 10. 病院などの医療機関 | 11. 障害者団体 |
| 12. 障害者生活支援センター | 13. その他 () |
| 14. 福祉に関する情報を得たことがない | 15. 福祉に関する情報を必要としていない |

問30 あなたは、情報を入手したり、コミュニケーションをとるうえで困ることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 案内表示がわかりにくい
2. 音声情報や文字情報が少ない
3. パソコン・タブレット等の使い方がわからない
4. Web（ホームページ）が音声読み上げソフトや拡大ソフトに対応していない
5. 問合せ先の情報にFAX番号やメールアドレスの記載がない
6. 相手と直接顔を合わせて話すのが苦手
7. うまく話や質問ができない、自分の思いを伝えることを控えてしまう
8. 相手が介助者と話してしまう
9. 読むことが難しかったり、複雑な文章表現がわかりにくい
10. 難しい言葉や早口で話されるとわかりにくい
11. 状況判断が困難なので、説明されても相手の意思や情報を正しく把握できない
12. その他（ ）
13. 特に困ることはない

福祉施策について

問31 あなたが、暮らしやすくなるために、特にしてほしいことはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 毎日の生活の手助けがもっとほしい
2. 外出（買物、映画など）の支援をしてほしい
3. ごみ集積場へのごみ出しを支援してほしい
4. 障害のある人に対するまわりの人の理解を深めてほしい
5. 障害のある人の働ける一般企業が少ないので、働ける所を増やしてほしい
6. 一般企業で働くことができるよう、訓練する場所や支援を増やしてほしい
7. 一般企業で働くことが難しいので、就労施設、作業所を増やしてほしい
8. リハビリ訓練の場所を増やしてほしい
9. 障害に適した設備を持った住宅を用意してほしい
10. 外出しやすい環境や交通機関の利便を図ってほしい
11. グループホームを整備してほしい
12. いつでも何でも相談できる窓口を用意してほしい
13. 年金などの経済的な援助を増やしてほしい
14. スポーツ・レクリエーション・教育・文化活動に対する援助をしてほしい
15. 今ある制度をもっとわかりやすく紹介してほしい
16. 特にない
17. その他（ ）

問32 ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

--

調査にご協力いただき大変ありがとうございました。

記入もれがないかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、

●月●日（●曜日）までに お近くのポストに投函してください。

障害福祉に関するアンケート調査

ご協力をお願い

皆様には、日頃から福祉行政の推進にご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

富山市では、障害のある方々の生活全般の向上を目指して、「障害者計画」を策定します。同時に、障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく「障害福祉計画・障害児福祉計画」も策定します。

このため市内に住所を有する方の中から無作為に抽出してこの調査票を送らせていただきました。お忙しいところお手数をおかけしますが、安心して暮らせる福祉社会実現のための基礎資料として活用させていただきますので、アンケート調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、この調査は無記名でご回答いただき、結果の集計、分析は統計的に行いますので、個人のプライバシーが漏れることは決してございません。

令和7年●月

富山市長 藤井 裕久

<ご記入について>

- この調査票は、あて名のご本人がお答えください。
- 鉛筆またはボールペンでご記入ください。
- 質問に選択肢のあるものは、あてはまる番号に○をつけてください。お答えが「その他」にあてはまる場合は、() 内に具体的に書いてください。
- 令和7年●月●日現在の内容でご記入ください。
- 答えたくない質問は無回答のまま、次の質問に進んでください。

<調査票の返信について>

- ご記入いただいた調査票は、**同封の返信用封筒（切手不要）**に入れ、**●月●日（●曜日）までに**ポストへ投函していただきますようお願いいたします。

<本調査についてのお問い合わせ先>

富山市 福祉保健部 障害福祉課 電 話 076-443-2254（直通）
F A X 076-443-2143

あなたのことについておたずねします

問1 あなたの年齢、性別（自認する性別でも可）についておたずねします。

(1) 年齢	満()歳(令和7年●月●日現在)		
(2) 性別	1. 男性	2. 女性	3. その他

あなたのお住まいの地域についておたずねします

問2 富山市には、何年住んでいますか（合併前の旧町村の年数も含む）。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------|-----------|------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1～5年未満 | 3. 5～10年未満 |
| 4. 10～20年未満 | 5. 20年以上 | |

問3 あなたのお住まいの地域では、日頃住民同士が交流できる機会がありますか。
(○は1つだけ)

- | | | | |
|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 多くある | 2. 多少ある | 3. あまりない | 4. まったくない |
|---------|---------|----------|-----------|

問4 日常生活をするうえで、地域で助け合うことを意識した場合、あなたの考える地域とはどの範囲ですか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------|----------|----------|
| 1. 隣近所 | 2. 町内会 | 3. 小学校区 |
| 4. 中学校区 | 5. 旧市町村域 | 6. 富山市全域 |
| 7. その他() | 8. わからない | |

問5 地域における住民相互の支えあいの仕組みづくりのために、あなたが特に必要だと思うことはどのようなことですか。(〇は3つまで)

1. 住民自ら進んで日頃から相互のつながりをもつように心がけること
2. 町内会や自治会が中心となって住民相互の交流活動を積極的に進めること
3. 地域の活動に参加しやすい環境づくりを進めること
4. ボランティアやNPO団体（民間非営利組織）の活動を盛んにすること
5. 地域の方たちが気軽に集まることができる場所や機会づくり
6. 支える人と支えられる人を調整する機関
7. 支えあいのきっかけとなる事業の創設と推進
8. 地域の課題を共有するための連絡会やネットワークの形成
9. 行政による地域の福祉活動の相談窓口、側面的支援の体制を充実させること
10. 公民館などの地域活動の場所を整えること
11. 高齢者や障害のある方などを認めあい支えあう意識の啓発
12. 行政、事業者、ボランティアやNPO団体、住民組織との連携
13. その他（ ）
14. わからない
15. 特に必要と思うことはない

【問5において「15. 特に必要と思うことはない」を選んだ方におたずねします。】

問5-1 その理由は何ですか。(〇は1つだけ)

1. 地域社会の課題は、行政が全面的に対応すべきであるから
2. 他人との関わりをもたなくても生活が可能だから
3. 個々の生活は一人ひとりの責任、自覚の問題だから
4. 家族・友人・知人との結びつきがあれば十分だから
5. その他（ ）

障害への理解についておたずねします

問6 以下のような障害があることを知っていますか。(それぞれ〇は1つだけ)

身体障害	1. 知っている	2. 知らない
知的障害	1. 知っている	2. 知らない
精神障害	1. 知っている	2. 知らない
発達障害 ^(※1)	1. 知っている	2. 知らない
高次脳機能障害 ^(※2)	1. 知っている	2. 知らない
強度行動障害 ^(※3)	1. 知っている	2. 知らない

(※1) 発達障害とは、自閉症・アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害・学習障害・注意欠陥多動性障害などの脳機能の障害をいいます。

(※2) 高次脳機能障害とは、事故・脳血管障害・感染症・薬物・アルコールなど、さまざまな原因によって脳が損傷を受け、記憶障害・注意障害・遂行機能障害・社会的行動障害などの認知障害をおこすことをいいます。

(※3) 知的障害や発達障害などを背景に、極めて強い行動上の困難や問題行動を示す状態をさします。

問7 「共生社会」とは、障害の有無に関わりなく、誰もが相互に人格と個性を尊重し支えあう社会のことです。あなたは、この「共生社会」という言葉を聞いたことがありますか。(〇は1つだけ)

1. 聞いたことがある
2. 聞いたことはない
3. わからない

問8 障害者に対する不当な差別的取扱い及び合理的配慮の不提供を差別と規定する障害者差別解消法が平成28年4月に施行されました。あなたは、このことについて知っていますか。(〇は1つだけ)

1. 名前も知っているし、どのような法律かも知っている
2. 名前は知っているが、どのような法律かは知らない
3. まったく知らない

問9 雇用の分野における障害者に対する差別の禁止及び障害者が職場で働くに当たっての合理的配慮の提供義務を定めるとともに、精神障害者を法定雇用率の算定基礎に加える等の措置を講じた改正障害者雇用促進法が平成28年4月に施行されました。あなたは、このことについて知っていますか。(〇は1つだけ)

1. 名前も知っているし、どのような法律かも知っている
2. 名前は知っているが、どのような法律かは知らない
3. まったく知らない

問10 あなたは、障害を理由とした差別を見たことがありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------|------------|
| 1. ある | ⇒ 問 10-1 へ |
| 2. ない | ⇒ 問 11 へ |
| 3. わからない | ⇒ 問 11 へ |

【問10において「1. ある」を選んだ方におたずねします。】

問10-1 その差別は、どのような内容でしたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 周囲からの視線、態度、言葉 | 2. 交通機関利用時の周囲の態度 |
| 3. 仕事での待遇の差 | 4. 窓口での対応 |
| 5. 学校、職場でのいじめ | 6. その他 () |

問11 あなたは、社会全体として障害のある方への理解は深まってきていると思いますか。(それぞれ○は1つだけ)

	深まって きた	少し 深まって きた	あまり 深まって いない	深まって いない	わからない
身体障害者への理解	1	2	3	4	5
知的障害者への理解	1	2	3	4	5
精神障害者への理解	1	2	3	4	5
発達障害者への理解	1	2	3	4	5
高次脳機能障害者への理解	1	2	3	4	5

問12 あなたは、障害のある方に対する理解を深めるために、どのような取り組みが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの時から障害のある方との交流の機会を増やす
2. イベント・スポーツ・レクリエーション・文化活動などを通して障害のある方と市民の交流の機会をもつ
3. 障害者施設の地域住民への開放や地域住民との交流の機会の促進
4. 学校教育の中で障害に対する理解を深める
5. 障害に関する講演会や学習会の開催
6. テレビ・新聞などを活用した広報活動の充実
7. 障害者団体の活動をPRする
8. 障害のある方の地域活動への参加の機会の促進
9. 障害のある方に対するボランティア活動を育成・支援する
10. その他 ()
11. わからない
12. 特になし

障害のある方との関わりについておたずねします

問13 あなたの身近に障害のある方がいますか(いましたか)。また、それは、どのようなところで関わりましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 自分自身または家族など | 2. 自分の職場 |
| 3. 仕事関係(自分の職場以外) | 4. 近所、町内会 |
| 5. 学校 | 6. 趣味などの活動 |
| 7. よく利用するお店 | 8. その他 () |
| 9. わからない | 10. 身近にいないし、いたことはない |

問14 あなたは、障害のある方の相談相手になったり、手助けをした経験がありますか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|-------|-----------|-------|-----------|
| 1. ある | ⇒ 問14-1 へ | 2. ない | ⇒ 問14-2 へ |
|-------|-----------|-------|-----------|

【問14において「1. ある」を選んだ方におたずねします。】

問14-1 それはどのような内容でしたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 安否確認の声がけ | 2. ちょっとした買い物やごみ出し |
| 3. 食事を作ったり、掃除や洗濯の手伝い | 4. 通院の送迎や外出の手助け |
| 5. 子どもの預かり | 6. 話し相手や相談相手 |
| 7. 具合がよくない時に、病院などに連絡 | 8. 電車・バスでの席のゆずりあい |
| 9. その他 () | |

⇒ 問 15 へ

【問14において「2. ない」を選んだ方におたずねします。】

問14-2 そのようなことがないのは、なぜですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. そのような機会がなかったから |
| 2. 「おせっかい」になるような気がしたから |
| 3. 障害のある方とのコミュニケーションの方法がわからなかったから |
| 4. 専門家や関係者に任せの方がよいと思ったから |
| 5. 自分が何を求められているかわからなかったから |
| 6. 関わるのが面倒だったから |
| 7. 自分にとって負担になると思ったから |
| 8. その他 () |

問15 あなたは、将来において自分や家族が、障害のある状態になることがあり得ると思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 十分あり得ると思う | 2. ある程度はあり得ると思う |
| 3. あまりあり得ないと思う | 4. ほとんどあり得ないと思う |
| 5. 現在自分や家族に障害がある | 6. わからない |

問16 あなたは、街の中で何か困っている障害のある方に会ったら、どのような対応をとると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 積極的に声をかけて、必要なことを手伝う | |
| 2. 声をかけられたら手伝う | 3. ほかの人が何か手伝えば自分も手伝う |
| 4. 手伝いたい気持ちはあるが勇気がない | 5. 責任が持てないので関わらないようにする |
| 6. 相手の態度による | 7. 声をかけられないように逃げてしまう |
| 8. その時になってみないとわからない | |
| 9. その他 () | |

問17 あなたのご近所で、障害のために困っている世帯があったら、どのような対応をとると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------------|
| 1. 積極的にお手伝いする |
| 2. できる限りお手伝いする |
| 3. 支援を求められた時はお手伝いする |
| 4. 特に何もしない |
| 5. その他 () |
| 6. よくわからない |

障害のある方の社会参加についておたずねします

問18 あなたのお住まいの地域で開催される行事やイベントなどに、障害のある方は参加していますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. よく見かける | 2. 時々見かける |
| 3. あまり見かけない | 4. まったく見かけない |

問19 障害のある方の社会参加の機会を広げるために、あなた自身にできると思われることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 困っていそうな場面を見かけたら、一声かけて自分にできる手伝いをする |
| 2. 障害者専用駐車場に駐車しない、点字ブロックの上に物を置かないなど、障害のある方のための施設や設備の利用を妨げないようにする |
| 3. 仕事や地域活動をするうえで、障害のある方のことも考えてみる |
| 4. 障害のある方に関するボランティア活動に参加する |
| 5. 簡単な挨拶ができる手話などのコミュニケーション方法を身につける |
| 6. 障害疑似体験（アイマスクや車いすを使っでの体験）などに参加してみる |
| 7. 病気や障害のことについて理解を深める |
| 8. その他 () |
| 9. わからない |
| 10. 特にない |

問20 障害のある方が、地域や社会に積極的に参加できるようにするために、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。(○は3つまで)

1. 障害のある方への理解を深める
2. 障害のある方が参加できる機会をつくる
3. 障害のある方が使いやすい施設をつくる
4. ボランティアの育成を図る
5. 移動困難な障害のある方に配慮した交通機関、道路・歩道の整備
6. 地域住民が障害のある方を受け入れられるよう、広報や福祉教育を充実する
7. 障害のある方が働ける場を増やす
8. 障害のある方ご本人や家族が社会参加に対して積極性をもつ
9. その他 ()
10. わからない

障害のある方の地域生活についておたずねします

問21 現在あなたがお住まいの地域は、障害のある方にとって住みやすい地域だと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 住みやすい | ⇒ 問22へ |
| 2. やや住みやすい | ⇒ 問22へ |
| 3. やや住みにくい | } ⇒ 問21-1 へ |
| 4. 住みにくい | |
| 5. わからない | ⇒ 問22へ |

【問21において「3. やや住みにくい」または「4. 住みにくい」を選んだ方におたずねします。】

問21-1 住みにくいと思う理由は何ですか。(○は2つまで)

1. 地域住民の理解が少ない
2. 道路や歩道などの整備が遅れている
3. バリアフリー化された住宅が少ない
4. 障害のある方が利用できる施設が少ない
5. ボランティアなどマンパワーが少ない
6. その他 ()

問22 あなたは、障害のある方が、長期に入所（入院）していた施設（病院）を退所（退院）して、あなたのお住まいの地域のグループホームやアパート・借家などを利用し生活する「地域移行」についてどう思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 大いに賛成 | } ⇒ 問22-2 へ |
| 2. 賛成 | |
| 3. どちらかという反対 | } ⇒ 問22-1 へ |
| 4. 反対 | |
| 5. わからない | ⇒ 問23 へ |

【問22において「3. どちらかという反対」または「4. 反対」を選んだ方におたずねします。】

問22-1 その理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. 地域で受け入れる体制が整っていない
2. 地域で生活するうえで問題がないのか不安
3. いろいろな方がいるので一概にいけない
4. その他 ()

⇒ 問23 へ

【問22において「1. 大いに賛成」または「2. 賛成」を選んだ方におたずねします。】

問22-2 「地域移行」を進めるには、どのような基盤が必要だと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1. 地域住民の理解と協力 | 2. 行政機関の支援 |
| 3. 医師など専門家の支援 | 4. ボランティアの支援 |
| 5. 町内会や地区社協など地域団体の協力 | 6. その他 () |

ボランティアについておたずねします

問23 あなたは、「ボランティア」に関心がありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------|----------|
| 1. 大変関心がある | 2. 関心がある |
| 3. あまり関心がない | 4. 関心がない |

問24 あなたは、障害のある方に関わるボランティア活動に参加していますか（したことがありますか）。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1. 参加している（参加したことがある） | 2. 参加したことがない |
|----------------------|--------------|

問25 あなたは、今後障害のある方に関わるボランティア活動へ参加したいと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|----------|
| 1. 参加したい(現在、参加している) | ⇒ 問25-1へ |
| 2. 参加したくない | ⇒ 問25-2へ |
| 3. わからない | ⇒ 問26へ |

【問25において「1. 参加したい(現在、参加している)」を選んだ方におたずねします。】

問25-1 あなたが、障害のある方に関わるボランティア活動で、今後参加したいと思う(あるいは、現在参加している)ものはどれですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 話し相手や相談相手 |
| 2. 外出時の付き添い |
| 3. 外出時の送迎(移送ボランティアなど) |
| 4. スポーツ・レクリエーション活動を通じた交流 |
| 5. 家族が外出した時の託児・見守り |
| 6. 手話通訳、要約筆記 |
| 7. 本や情報誌などの点訳や朗読 |
| 8. 募金活動 |
| 9. 家や庭の手入れ |
| 10. 買い物や諸手続きの代行 |
| 11. 介助者が緊急で不在の時の支援 |
| 12. 家事の手伝い |
| 13. 地震などの災害時の連絡や支援 |
| 14. その他() |

⇒ 問26へ

【問25において「2. 参加したくない」を選んだ方におたずねします。】

問25-2 その理由は何ですか。(○は1つだけ)

- | |
|-------------------------|
| 1. 障害のある方とうまく関われるか不安である |
| 2. 何をしたらよいかわからない |
| 3. 時間がない |
| 4. 関心がない |
| 5. その他() |

問26 障害のある方に関わるボランティア活動を活発にするためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○は3つまで)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 情報提供や相談窓口の充実 |
| 2. 学校などでボランティア学習・体験活動を行う |
| 3. 入門講座、障害者体験、手話・点字などの専門講座の開催 |
| 4. ボランティア同士の交流の促進 |
| 5. 保険加入や交通費などの実費支給 |
| 6. ボランティアグループ、NPO団体などの育成 |
| 7. ボランティア活動者への感謝状やマスメディアでの紹介など社会的な評価 |
| 8. ボランティア休暇・休学制度など活動しやすい条件整備 |
| 9. その他() |
| 10. わからない |

障害のある方の権利擁護についておたずねします

問27 障害や疾病などにより判断能力が十分でない方の権利を守る「成年後見制度」を知っていますか。(1つに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. どのような制度か知っている |
| 2. 制度について聞いたことはあるが、具体的な内容は知らない |
| 3. 全く知らない |

問28 障害者虐待防止法では、家族、施設の職員、雇用主から障害者が虐待を受けていることに気づいた人は、市の窓口に通報することが義務付けられています。富山市の通報窓口は、障害福祉課の「障害者虐待相談窓口」です。あなたは、「障害者虐待に気づいた人の通報義務」について知っていますか。(どちらかに○)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問29 障害者施策に関するご意見、ご要望などがあれば、自由にご記入ください。

調査にご協力いただき大変ありがとうございました。

記入漏れがないかももう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、

●月●日（●曜日）までに お近くのポストに投函してください。